

小原敬士 ちばら けいじ 經濟史學者。明治二十六年四月、二十七日靜岡縣生れ（一九三二）。昭和四年東京商科大学卒業。横濱市立大学教授、一橋大学教授  
歴任。

著書「アメリカ獨上資本主義の形成」（昭和二十八年九月十五日岩波書店）、「一橋大學經濟研究叢書」（、「コロロツパ社会と文学」（合著・一橋大学一橋学会編、昭和二十七年二月、二十日春秋社）、「ヴェーバレンの社会経済思想」（昭和四十一年二月、二十五日岩波書店）、「一橋大學經濟研究叢書」（、「思い出の本」（合著、昭和五十九年十月十五日出版（ニューズ社）等。

譯書、ド・C・ホイーヤ著「リンカンとその生涯と思想」（本田創造共訳、昭和二十二年八月十九日岩波書店「岩波新書」）、「ヴェーレン著「有階級の理論」（昭和二十六年五月、二十五日岩波書店「岩波文庫」）、D・ユンデ著「アメリカの夢は終わった」（昭和四十年五月）、「岩波書店「岩波新書」）、「スライシン著「独占資本（アメリカの経済・社会秩序の試論）」（昭和四十一年四月、二十七日岩波書店）、H・タグドフ著「現代の帝国主義」（昭和四十四年五月）、「岩波書店「岩波新書」）、S・レンズ著「軍産複合体制」（昭和四十一年七月、二十日岩波書店「岩波新書」）等。